

わたしの提言

○投稿内容：消防・警察の安比高原への設置と多言語放送について

(要旨)

安比高原地区に消防署と交番の設置をお願いしたいです。

安比のホテルやログハウスでボヤがあり、大船渡では山林火災がありました。ホテル火災や山林火災が発生し大災害が起きる前に備え、検討してください。

また、防犯や防災の観点から、八幡平市内の外国人に向けて防災無線の多言語放送をした方がいいです。

(2025 年 3 月)

○回 答

はじめに、八幡平市内の消防と警察の体制についてお知らせします。

当市の消防は、八幡平消防署が 1 署 2 出張所、59 人体制で消防及び救急等に対応しています。盛岡広域の状況としては盛岡市に次ぐ体制となっております。

警察は八幡平幹部交番を始めとした、1 交番 4 駐在所、警察官 13 人体制となっており、盛岡広域では盛岡市、紫波町に次いで多い体制となっております。

当市の面積は広大であるものの、人口比で見ますと管内の他市町と比較しても消防・警察ともに施設数は多く設置されている状況です。

なお、消防は盛岡広域消防組合、警察は岩手県警察本部がそれぞれ設置、運営しているものであり、設置の可否についてお答えすることはできませんが、新たな出先機関の設置は、かなり難しいものと考えます。

次に、防災無線の多言語放送につきましては、現在は日本語のみによる放送を行っており、なるべく短く簡潔な文章で放送を行うように努めております。

災害時には繰り返し放送することで避難等を促すこととなりますが、複数の言語で行う場合、最初の日本語放送を聞き逃した際に次の情報を受け取るまでに時間を要することになるため、引き続き日本語のみでの放送を行ってまいりたいと考えております。

(防災安全課)